

啓成公民館は令和3年7月に創立50周年を迎えました!

明るいまち・元気なまち・みんなのまち啓成

# けいせいかみんかんの会

令和4年8月号

啓成公民館

米子市博労町4丁目364

TEL 33-9075

Fax 33-9083

(E-mail)

keijyoh@chukai.ne.jp

## がくゆう会

### 「自分らしい生活のために!」

～変形性膝関節症の自己管理～

日時：9月6日(火) 13:30～14:30

講師：鳥取大学医学部 保健学科

教授 谷村 千華 氏

会場：啓成公民館

参加費：無料



第7回  
健康講座

いきいき教室

## クリニカル・アート

日時：9月14日(水) 13:30～14:30

講師：臨床美術士 山根 裕子 氏

会場：啓成公民館 ※詳細は回覧にて

五感(視覚・聴覚・臭覚・味覚・触覚)を刺激し脳を活性化させるアート  
自分の持つ感性を楽しみましょう

## 学習講座

詳しくは〔令和4年度啓成がくゆう会のご案内・学習講座のご案内〕をご覧ください。

※新型コロナウイルスの状況によっては、延期または中止になる場合があります。

※公民館利用の際は、マスクの着用・手指の消毒・検温等、ご協力お願いします。

【ゆめやま話】

いよいよ、啓成小学校の現校舎でのお別れが、近づいてきました。来たる8月11日(木)と13日(土)の3日間、時刻は10時から16時。校舎の別れ内覧会です(受付場所は体育館で、駐車場はありません)でお気を付けください。

昭和36年4月に、私(館長の秋田)は入学しました。今の校舎が出来たばかりの時だったようです。1年4組でした。うっすらと、場所はあの辺りだったかなと思います。2年生から5年生の時の教室の場所も、ぼんやりと覚えています。でも一番しつかりと覚えてるのは、6年生の教室です。1組でした(全体では、6組が7組ありました)。場所は3階の一番奥(職員室の上)で、今はパソコン室になってしまったようです。

当時の児童数は約1500人で、休憩時間の廊下はイモを洗うようでした。時々、追いかけることとなり、人混みを縫って走っていました。体育館や校庭も同様ですが、ボール遊びなど出来ませんでした。屋上でも、遊んでいました。中庭には「石炭置き場」が有り、冬になると交替で教室までおうちらおうちの子ども達で運んでいました。職員室の窓下の小さな池には、大きな山椒魚がいました。そんなことを思い出している。6年生の同級生や先生の懐かしい顔が浮かびます。カメラを片手に出掛けてみようと思っています。現児童は6月末に、新校舎へ移る予定です。

更生保護女性会・啓成女性の会・民生児童委員会・在宅福祉員会・社会福祉協議会・保護司会・JR OB 会の方々が、JR 富士見町駅・JR 博労町駅で「高校生へのあいさつ運動」を実施しました。  
高校生も元気に挨拶を返してくれました。



6月19日にソフトボール大会を開催しました。暑い中みなさん、お疲れさまでした。



優勝 博四 A チーム



準優勝 博二チーム

啓成小学校の2年生が、公民館に『まちたんけん』で来てくれました！  
質問もたくさん出て、合唱の教室も見学しました。



啓成コミュニティプラザの方々と啓成小学校の児童の皆さんで、七夕飾りを作りました。



講師に 米子市経済部 文化観光局 文化振興課 専門官 中原 斉 氏 を迎えて、第4回がくゆう会・歴史講座「西伯耆の山城と米子城下十八町」を6月24日に開催しました。米子の昔からある町名の由来を語っていただき、皆さんも関心をもって聞き入っていました。



講師に フリースクール鳥取連絡協議会 代表 阪本 秀樹 氏 を迎えて、第5回がくゆう会・家庭教育講座「子どもたちのSOS」～いち早く勇気の声をとらえるために～を7月12日に開催しました。  
子どもたちのSOSをどう受け止めるか熱心に語っていただきました。



地区の方に花を植えていただきました。いつもきれいにしてください、ありがとうございます。  
はるかひまわりの種も撒きました🌻




—ご寄付御礼— 【香典返し】

東山 中尾 孝子 様  
(故 中尾 和雅 様)

地区社会福祉事業のためにご厚志を受け賜りました。厚く御礼を申し上げ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

啓成地区社会福祉協議会

## 8月行事予定表

1	月	【中止】わくわくチャレンジ教室 「か-たいで花を作ろう」10:00～
2	火	がくゆう会【介護予防講座】 「音楽の力で元気！健康！」 13:30～14:30
3	水	見守り援助活動
4	木	
5	金	【中止】わくわくチャレンジ教室 「ステンド ガラス風いアート」10:00～
6	土	
7	日	
8	月	学習講座 「蓮のランタン作り」13:30～
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	さくらんぼサークル 
18	木	
19	金	保健師の出張！ なんでも健康相談 9:30～
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	自治連定例会 11:00～
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

新型コロナウイルス  
感染症拡大防止予防の  
ため中止といたします。

**中止**

- ◎ 敬老会(9月)
- ◎ 地区運動会(10月)
- ◎ ふれあいフェスタ(12月)

### 『啓成公民館創立50周年記念事業』

2度にわたり延期しておりました「創立50周年記念式典(於:スマイルホテル)」ですが、11月19日(土)の開催に向けて再始動いたします。昨年度の準備資料を参考に、関係者にご案内を行っていく予定です。

(啓成公民館50周年実行委員会 館長 秋田)

### 『啓成地区福祉のまちづくりプラン (第2次啓成地区地域福祉活動計画)』

今年初めに実施した「啓成地区福祉のまちづくりプラン策定のアンケート調査」に、多くの方にご協力いただき誠にありがとうございました。

米子市社会福祉協議会事務局で集約した調査結果を、令和4年8月1日から10月31日まで開示いたします。公民館にお越しいただくか、公民館のホームページからご覧ください。

この結果をもとに、3分科会(高齢者・子ども・防災防犯)を通して、これから更に具体的な計画内容について協議していきます。今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

## 私のお気に入り

東福原1 秋田 治美

数年前、母が生前大切に育てていた“すずらん”の株を実家で分けてもらい、自宅の路地に植えました。昨年も一昨年も数本の花が咲くくらいでしたが、今年は三倍にも四倍にも株が増え、たくさんの花を咲かせました。表面には見えなくても、数年の間に、地中ではしっかりと根を張り、株を増やしていたんですね。自然の中で、自ら生きようとする力強さを感じないではいられません。

春、すずらんの花が咲き始めると、元気だった頃の母のことを思い出している私です。

納涼フェスティバルは  
新型コロナウイルス  
感染症拡大予防の  
ため中止になりました



交換期間：8月1日(月)～31日(水)  
平日午前9時～午後4時

人間が 大事にされあう風を 啓成地区に 啓成地区人権・同和教育推進協議会

**長い夏休みに入ります**

今年度も新型コロナウイルス感染症対応をしながらの1学期でした。そのような中でも、子ども達が学校に登校し、仲間と一緒に遊んだり勉強したりすることができたことは、とても嬉しく思っています。

今学期も、うらばんさんによる読み聞かせ、啓成コミュニティの皆様を中心とした「七夕集会」、地域の皆様による「登下校の見守り・あいさつ」等、様々な場面でご協力いただきました。そのおかげで、子ども達は安心して学習を行うことができました。本当にありがとうございました。

さて、小学校は、7月27日から8月28日まで長い夏休みに入ります。「夏休みのくらし」をもとに、生活のきまりについて確認をしました。

○交通ルールを守る。(飛び出しをしない。自転車の乗り方に気を付ける。道路では遊ばない。)

○ブレードボードには、道路で乗らない。移動手段として使用しない。

○友達と遊んでよい時間は、午前10時から午後5時まで。午後5時の音楽は家で聞く。(昼には、一度家に帰る。)

○子どもだけで、ゲームセンター、ゲームコーナーへの出入りはしない。・・・など。

子ども達の様子を見て、お気付きのことがありましたら、声をかけて頂きますようお願い致します。2学期の始まりは、8月29日(月)です。

また、8月10日(水)から16日(火)まで「対外業務停止期間」として閉庁となります。

\*8月11日(木)～13日(土)の校舎お別れ内覧会は、実施予定です。

**はるかひまわり絆プロジェクト**

7月2日(土)にははるかひまわり絆プロジェクトの種まきを行いました。蒸し暑い中でしたが、多くの保護者や地域の方々にも参加していただき、生徒全員が一人ひとり種まきをしました。今年も花が咲くのを楽しみに生徒・職員とPTA人権部が力を合わせ日々の草取りと水やりを行っていきます。

**県総体**

6月初旬に行われた西部地区総体が無事に終わり、多くの部活動が県総体の出場権を獲得しました。7月16日(土)から7月下旬にかけて県総体が行われます。感染予防のため、観戦にあたっては、事前申請及び入場制限を行っての開催となっています。

大会実施に当たっては、様々な制限がありますが、西部地区大会同様に生徒のために大会を運営して下さる方々に感謝をして大会に臨みたいと思います。今年も全国大会、中国大会も開催される予定となっています。県総体で上位進出を目指したり、上位大会出場を目指したりして頑張ってもらいたいと思います。

**もうすぐ夏休み**

一度は落ち着きを見せた新型コロナウイルス感染症ですが、現在も影響を受けた学校生活となっておりますが、無事に1学期を終えることができました。中学校の夏休みのスタートは7月21日(木)からとなります。8月22日(月)までが夏休みとなります。2学期始業式は8月23日(火)です。夏休みは学校から離れ、生徒たちが家庭や地域で過ごす時間が多いときです。またいろいろな誘惑や危険に巻き込まれがちなときです。学校の指導だけでは行き届かないところもあると思いますので、地域の方にも見守っていただき、地域・学校が一体となって子どもたちを育てていきたいと思っています。ご協力よろしくお願いします。

啓成地区の歴史散歩 (遺稿)

213

故・亀尾八洲雄

米子商店街のいまむかし ⑳

米子の道笑町は「御典医の英道笑」(明治四年没)が住んでいた。たので町名になったといわれる。日野町の松村計量器店前から「○単小路」を経て、「観音堂」前の小道が「美作街道」であった。現在の道笑町通りは明治十七年に着工され、同二十四年に完成した。

当時は旅館・煮売屋・荒物屋などが多く、荷車製造の梶田半之助・遠藤政次郎・遠藤小太郎・坂田伴次郎・広江友三郎など六軒の荷車屋があり、一軒は荷馬車専門であった。日野川の洪水では、度々の流失に悩まされた。(昭和三十九年七月十五日より三日間雨は止み間なく降り続け、全市に浸水した。)その後、加茂川の大改修が、予算二十三億四千八百万円で完成した。

昭和三十九年七月の洪水は

物凄いものだった。加茂川の堤防の上部すれすれまでの水流は、米子南高裏の「前田橋」付近のカーブが少し崩れ出すと、一気に土手を崩して米子市内に流れ込んだ。米子で一番土地の低い角盤町の電話局・NHKの前は七十糎の水で、商店街も約二十糎。店頭の入りに土嚢(どのう)積みと、バケツで水出しに懸命であった。

道笑町には、「白梅旅館」「隠岐旅館」などが残っていた。出雲の国・隠岐方面の人々は前夜からこれらの宿に泊まり、午前六時に一勢に人力車で美作街道から四十曲峠を超え、勝山・久世・津山に至ると「吉井川」を下つて岡山へ出る。そして海路、大阪へ向かったのがあった。やがて中国鉄道「岡山・津山」が開通すると、鉄道利用に替わっていった。

